

種ショウガ（南部町富沢地区）

1 地域の概要・栽培の歴史

南部町富沢地区におけるショウガ栽培の歴史は古く、武田信玄公が甲斐の国を統治していた頃までさかのぼる。

種ショウガとしての栽培は、戦後、愛知県で根茎腐敗病が多発したときに、旧富沢町のショウガが出荷され、種として良い成績を上げたことから始まった。その後昭和50年頃から特産物として安定した栽培が続いていたが、近年は高齢化や価格低迷により生産量は減少している。



2 セールスポイント

高い技術で栽培されているため、品質が良い。

3 出荷時期

11月中旬～12月上旬

4 問い合わせ先

出荷団体：JAふじかわ富沢支店【Tel：0556-66-2211】